



1 p	本部付隊通信小隊検閲
2 p	連隊車両操縦・衛生競技会
3 p	師団銃剣道競技会
4 p	連隊車両整備競技会
5 p	幹部任官行事
6 p	第20回OB会定期総会
7 p	連隊創隊20周年記念行事 (記念式典)
8 p	連隊創隊20周年記念行事 (祝賀会食)

9 p	連隊らっば競技会
10 p	輸送隊長離着任式
11 p	定期表彰 (1)
12 p	定期表彰 (2)
13 p	人事往来 (1)
14 p	人事往来 (2)
15 p	編集後記

本部付隊通信小隊訓練検閲

1/15

連隊は、平成24年1月24日(火)～26日(木)までの間、長尾山演習場及び千僧駐屯地において、通信小隊訓練検閲を実施した。

小隊は、隊容検査の後、千僧駐屯地を出発し展開地へ前進、行進途中の敵ゲリラによる攻撃を適切に対処しつつ、整齊と展開予定地に進入して、速やかに有線構成を完了した。また、敵の航空攻撃に際しては、直ちに対空射撃を行い各施設の防護に努めるとともに、敵の化学攻撃に対しては、迅速に防護処置を行い任務を継続する等、多様な状況の下、通信の確保に邁進した。

本検閲間、通信小隊は、小隊長 北村2尉を核心に、全隊員が一致団結して、日頃の訓練成果を遺憾なく発揮し、任務を完遂した。



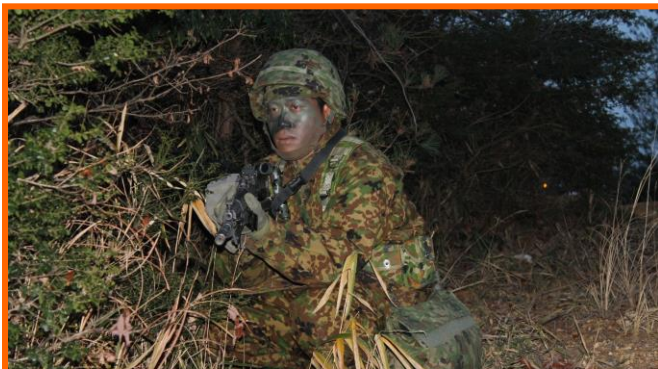
敵の襲撃に対して応戦



展開地進入後、有線構成を開始



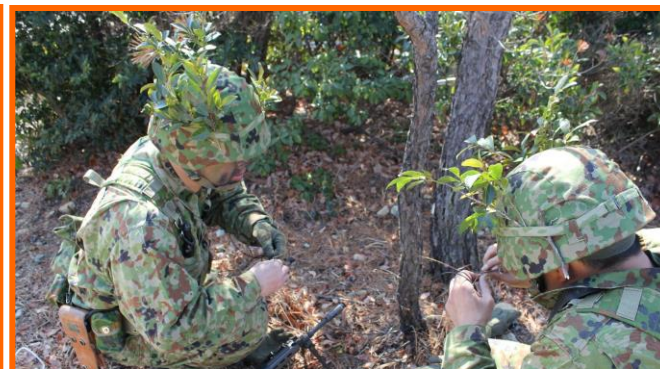
敵の航空攻撃に対し、対空射撃を実施



夜間の警戒を実施



化学攻撃に対し、迅速な防護対処を実施



断線した有線を速やかに結線

連隊車両操縦・衛生競技会

連隊は、平成24年2月21日(火)千僧駐屯地において、車両操縦・衛生競技会を実施した。

車両操縦競技会は、大型トラックの荷台に並べられたペットボトルを倒さないように、鋭角のコースを如何に早く切り返し、方向変換をする難易度の高い競技が行われた。各選手は、ペットボトルの転倒及び脱輪に、細心の注意を払いつつ、見事なハンドルさばきを披露した。

衛生競技会は、状況下における救急処置の競技が行われ、各選手は、迅速に自ら緊迫止血法を実施するとともに、傷病者を激励しつつ、心肺蘇生法及び状況下の救急処置の救護を実施して、同僚隊員の人命救助に努める等、日頃の訓練成果を遺憾なく発揮した。



鋭角のコースを切り返して方向変換



巧みに操縦する選手



荷台に並べられたペットボトル



個人で行う緊迫止血法



戦場での心肺蘇生法



負傷者を搬送し包帯を巻く選手

車両競技会

優勝	第1普通科 直接支援中隊
2位	輸送隊
3位	衛生隊

衛生競技会

優勝	通信電子 整備隊
2位	特科 直接支援隊
3位	戦車 直接支援隊

師団銃剣道競技会

3/15

平成24年3月1日(木)、千僧駐屯地体育館において、師団銃剣道競技会が行われた。
連隊は、Bグループ(第3後方支援連隊、第3特科隊、第3施設大隊、第3戦車大隊の4チーム)で総当たり戦を行い、初戦と第2試合目は敗れたものの、第3試合目の第3戦車大隊に見事競り勝ち、連隊創隊以来の大きな『1勝』を勝ち取った。



Bグループ試合開始！



気合いの一突き！



勝ちを積み重ねる



女性自衛官も個人の部で奮闘



師団大会で連隊創隊以来の歴史的1勝を挙げた選手達

連隊車両整備競技会

4/15

連隊は、平成24年3月14日（水）、千僧駐屯地南側地区において、車両整備競技会を実施した。
本競技会では、不可動となった車両をあらゆる手段を駆使し可動させる競技会で、各部隊から選抜された優秀な整備員が参加した。
状況は、タイロッド折損、タイヤバースト、燃料タンクが無い状況の車両を、スペアタイヤの使用禁止、交換部品等は廃材を利用するという厳しい条件が課せられた。選手達は日頃の整備能力を遺憾なく発揮し、燃料タンクを携行缶で代用する等、故障箇所の修理を創意工夫して行い、走行可能な状態に整備した。また、廃材を利用したパイプの溶接や研磨機を使用しての研磨作業を行う等、まさに技が光る競技となった。



競技開始！速やかにジャッキ・アップ



廃材から部品になりそうな物を探す



巧みの技が光る溶接作業



研磨機で研磨作業を行う選手



燃料タンクを携行缶で代用



整備を終え4輪で走る大型トラック

優 勝

火器車両整備
中隊チーム

高射直接支援隊・
偵察直接支援小隊
混成チーム
(同成績)

第 3 位

第2普通科直接支援
中隊チーム

戦車直接支援隊チーム
(同成績)

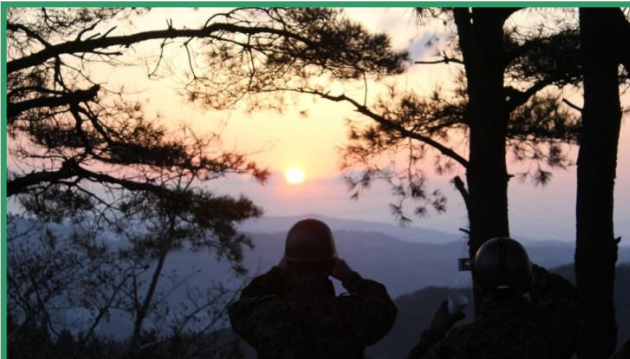
幹部任官行事

5/15

連隊は、平成24年3月21日(水)、大阪府豊能郡にある妙見山及び千僧駐屯地において幹部任官行事を実施した。幹部任官者7名は、早朝4時半に妙見山の麓を出発し、途中雪のちらつく中、山頂に到着。日の出の際は、任官者の門出を祝うかのように快晴となり、ご来光にそれぞれの決意を祈願した。その後、山頂において、連隊長が辞令書を交付し、任官の申告を行うとともに、駐屯地帰隊後、連隊全隊員の前で幹部自衛官の宣誓及び決意表明を実施した。



早朝4時半、妙見山を目指し登山開始



雪が降ったものの見事に現れた日の出



ご来光にそれぞれの決意を祈願する



辞令書交付



能勢妙見山にて記念撮影

第20回OB会定期総会

6/15



物故会員に対する黙禱



吉田OB会会長の挨拶



連隊長挨拶



連隊長及び各部隊長等紹介



第20回OB会定期総会

平成24年4月22日

連隊創隊20周年記念行事(記念式典)

7/15

連隊は、平成24年4月22日(日)、千僧駐屯地体育館において、連隊創隊20周年記念式典を行った。
本行事は、歴代連隊長を始めとする多くの来賓やOB会の方々が臨席される中、盛大かつ厳粛に進行するとともに、部隊紹介では、各部隊の機敏な動作で威風堂々とした部隊を誇示した。
連隊長が式辞を述べ、来賓を代表して第2代連隊長 小津様よりご祝辞を賜るとともに、第3師団長を始めとする多数の方々から祝電を戴き、20周年の節目となる本行事を盛大に挙行することが出来た。



観閲部隊を率いる副連隊長



部隊の敬礼を受ける連隊長



祝辞を述べる第2代連隊長 小津様



祝 第3後方支援連隊創隊20周年 記念祝賀会

8/15

贈：(株)愛星特発大阪 代表取締役 小野様

連隊は、平成24年4月22日(日)、千僧駐屯地体育館において、連隊創隊20周年記念祝賀会食を行った。

記念式典及び連隊らっぱ競技会に引き続いて実施した本行事は、連隊長が挨拶を述べた後、来賓を代表して第5代連隊長 北川様よりご祝辞を賜るとともに、共催である連隊OB会会長から挨拶が述べられた。また、連隊OB会顧問の 栢木様による乾杯の発声により、会食が始まった。会食間、音楽隊有志による音楽演奏や姫路駐屯地太鼓部による太鼓演奏等が行われる等、有終の美を飾り、連隊創隊20周年記念行事は盛会裏に終了した。



連隊長挨拶



祝辞を述べる
第5代連隊長 北川様



連隊OB会会長
吉田様の挨拶



乾杯の音頭をとる
OB会顧問 栢木様



祝賀会食会場



音楽とスライドショーのコラボ
中音・3音有志による華麗な音楽演奏



勇壮な太鼓演奏を披露する姫路太鼓部

連隊らっぱ競技会

9/15

連隊は、平成24年4月22日(日)、千僧駐屯地体育館において、連隊記念行事の場で、連隊らっぱ競技会を実施した。競技会はトーナメント方式で実施し、各回戦ごとに課題曲を選手が交互に吹奏した後、連隊長を始めとする各部隊長、OB会長並びに第3音楽隊副隊長の審査により、その場で勝敗が決まり、勝者は勝ち進んでいった。多数の来賓やOB会の方々が見つめる中、普段どおりの吹奏が出来た隊員、緊張のあまり力を発揮出来なかった隊員がいたが、各選手が吹奏を終えると会場は大きな拍手で包まれた。そんな中、補給隊 廣瀬1士と輸送隊 鈴木2曹が決勝へと駒を進め、補給隊の廣瀬1士が見事優勝に輝いた。



1対1の吹奏



一発(一曲)勝負で勝敗が決まる



会場からは大きな拍手が送られた



決勝戦 課題曲『君が代』♪



第1位 補給隊 廣瀬1士



第2位 輸送隊 鈴木2曹

輸送隊長離着任式

10/15



西部方面総監部装備部(健軍)へ
第9代輸送隊長 木下2佐離任

陸幕装備部装備計画課(市ヶ谷)から
第10代輸送隊長 橋本2佐着任



定期表彰

方面總監表彰

第5級賞詞 (職務遂行)

第2整備大隊

2等陸尉 植村 龍馬

師団長表彰

第3級賞詞 (災害派遣)

連隊長

1等陸佐 黒丸 逸朗

連隊本部

3等陸佐 山田 晃太郎

” 坂尾 勇作

1等陸尉 鍋山 憲一

2等陸尉 福德 敬

第1整備大隊

2等陸尉 小林 洋

1等陸曹 後藤 信明

補給隊

2等陸佐 倉本 耕次郎

輸送隊

2等陸佐 木下 啓二

衛生隊

2等陸佐 藤田 真也

師団長表彰

第3級賞詞 (職務遂行)

連隊本部

2等陸佐 青木 照幸

本部付隊

1等陸曹 森 高明

第2整備大隊

3等陸佐 澤田 堅吾

1等陸尉 西村 伸昌

補給隊

陸曹長 北島 幸夫

輸送隊

陸曹長 小林 広道

師団長褒賞

(定期秘密保全検査優秀)

本部付隊

1等陸曹 谷口 達也

第2整備大隊

2等陸尉 高橋 透

連隊長表彰

第4級賞詞 (災害派遣)

連隊本部

准陸尉 下田 美幸

本部付隊

1等陸尉 福原 宏

陸曹長 市川 稔

” 秋元 康伴

1等陸曹 石塚 裕史

2等陸曹 大野 剛

” 清家 久生

” 上口 正成

” 青田 淳

” 井山 直樹

” 久松 飛雄馬

” 池田 光宏

3等陸曹 小嶋 慎司

第1整備大隊

准陸尉 大國 直樹

2等陸曹 西村 生稔

” 東條 伸一

” 山本 将生

” 阿部 健介

” 川口 輝

” 増本 弘二

” 太田 貴裕

第2整備大隊

2等陸尉 吉岡 浩睦

3等陸尉 竹原 知宏

” 松井 亮二

陸曹長 下野 浩司

1等陸曹 小林 毅

” 稲垣 憲司

2等陸曹 熊谷 真一

” 野崎 光義

” 前田 篤徳

” 山本 紀子

” 谷 隆雄

3等陸曹 西見 健太

補給隊

1等陸曹 下澤 麻美

2等陸曹 甲斐 美裕

” 瀉口 清志

” 保澤 剛

3等陸曹 金田 年秀

” 北村 信之

” 多田 陽一

” 中田 普也

” 中山 真一

陸士長 瀧本 典子

” 三木 優希

定期表彰

連隊長表彰

第4級賞詞 (災害派遣)

輸送隊		
3等陸尉	藤田	雅一
陸曹長	三好	哲也
〃	永井	正明
1等陸曹	河津	士郎
衛生隊		
2等陸尉	古市	龍太郎
3等陸尉	海藤	信良
1等陸曹	汐田	健人
〃	出口	貴人
〃	有馬	純市郎
2等陸曹	森田	信俊
〃	大西	逸人
〃	藤山	英樹

連隊長表彰

第4級賞詞 (職務遂行)

第1整備大隊		
1等陸尉	石野	義彦
1等陸曹	土井	雅之
2等陸曹	織邊	将憲
第2整備大隊		
2等陸曹	田浦	勝裕
〃	石垣	克也
〃	松本	裕一郎
〃	兼田	則行
〃	松倉	仁
補給隊		
1等陸曹	浜元	清道
3等陸曹	森下	真由美
輸送隊		
2等陸曹	宇都宮	誠
3等陸曹	上原	恵美
衛生隊		
1等陸曹	林	和教
〃	成合	正光

連隊長表彰

第4級賞詞 (車両無事故)

第2整備大隊		
3等陸曹	橋本	一生

連隊長表彰

第5級賞詞 (災害派遣)

連隊本部		
1等陸尉	渡邊	健太郎
2等陸尉	佐原	伸久

連隊長表彰

第5級賞詞 (縁故募集)

第1整備大隊		
3等陸佐	小川	義浩



定年退官者

蓮野曹長



第1整備大隊
火器車両整備中隊
蓮野曹長は、
昭和52年10月に入隊、
34年余の自衛隊勤務を
終えて3月17日付で
定年退官されました。
今後のご健勝を祈念します。

金子准尉



第1整備大隊 施設整備隊
金子准尉は、
昭和51年4月に入隊、
36年余りの自衛隊勤務を
終えて3月28日付で
定年退官されました。
今後のご健勝を祈念します。

藤澤曹長



第2整備大隊 大隊本部
藤澤曹長は、
昭和52年3月に入隊、
35年余の自衛隊勤務を
終えて4月5日付で
定年退官されました。
今後のご健勝を祈念します。



後輩隊員から花束贈呈



後輩隊員から感謝の言葉



ご健勝を祈念して万歳三唱

第51期陸曹航空操縦学生

第2整備大隊
第3普通科直接支援中隊
中尾3曹は、第51期
陸曹航空操縦学生に
見事合格し、
2月4日付で転出しました。
今後のご活躍を祈念します。



中尾3曹

幹部任官者

平成24年3月20日付

2等陸尉へ

第1整備大隊

関口 和大

3等陸尉へ

第2整備大隊

尾崎 勇拓

齋藤 毅幸

宇野 剛久

補給隊

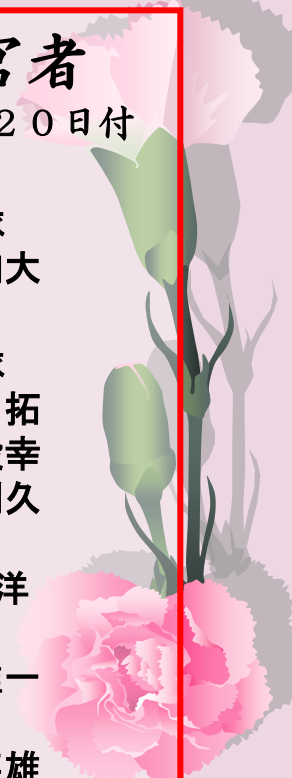
森 友洋

輸送隊

藤田 雅一

衛生隊

竹内 英雄



人事往来

転出者 (平成24年3月23日付)

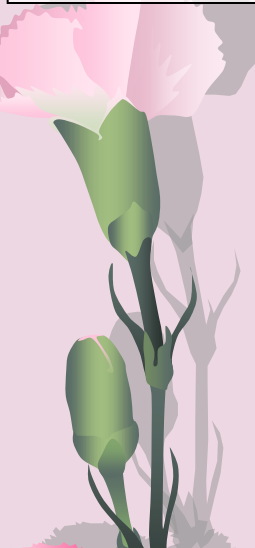
連隊本部			
2等陸佐	青木 照幸	5施設団	(小郡)へ
3等陸佐	坂尾 勇作	3師司令部	(千僧)へ
1等陸尉	毛利 卓史	需品学校	(松戸)へ
本部付隊			
1等陸曹	森 高明	中方総付	(伊丹)へ
2等陸曹	鎌田 千賀子	3師司付	(千僧)へ
第1整備大隊			
1等陸尉	石野 義彦	3特防	(千僧)へ
1等陸曹	柴田 浩	大阪地本	へ
2等陸曹	河合 克章	大阪地本	へ
第2整備大隊			
3等陸佐	澤田 堅吾	補統本部	(十条)へ
2等陸尉	谷口 進伍	関西補給処	(桂)へ
准陸尉	金子 謙一	3師司付	(千僧)へ
1等陸曹	金津 文夫	13後支	(出雲)へ
1等陸曹	内田 英憲	伊丹駐業	へ
2等陸曹	山口 奈保美	善通寺駐業	へ
補給隊			
1等陸尉	田邊 信之	中方後支	(大久保)へ
輸送隊			
2等陸佐	木下 啓二	西方總監部	(健軍)へ
3等陸曹	上原 恵美	日本原駐業	へ
衛生隊			
1等陸尉	田路 弘樹	衛生教導隊	(三宿)へ
1等陸尉	海老原 優美	阪神病院	(川西)へ
3等陸尉	井坪 浩和	7普連	(福知山)へ
陸曹長	砂田 里奈	阪神病院	(川西)へ
1等陸曹	汐田 健人	中方衛生	(伊丹)へ
2等陸曹	藤山 英樹	大阪地本	へ
2等陸曹	中井 洋行	衛生教導隊	(三宿)へ
3等陸曹	中谷 充宏	八尾駐業	へ
陸士長	深瀬 正貴	阪病【准看】	(川西)へ

転入者 (平成24年3月23日付)

連隊本部			
2等陸佐	宮武 慎	中方總監部	(伊丹)から
2等陸尉	本合 稔	中方後支	(桂)から
2等陸尉	森川 和志	3施大	(大久保)から
本部付隊			
陸曹長	井上 直樹	中方総付	(伊丹)から
2等陸曹	平野 隆	中方総付	(伊丹)から
2等陸曹	深水 明美	えびの駐業	から
第1整備大隊			
3等陸尉	當舎 善宏	3特防	(千僧)から
第2整備大隊			
3等陸佐	宮本 和典	武器学校付	(土浦)から
1等陸尉	折原 哲士	中方後支	(桂)から
1等陸曹	神田 尚人	8高特群	(青野原)から
2等陸曹	樫原 順子	3師司付	(千僧)から
補給隊			
陸曹長	巽 美智浩	14旅司付	(善通寺)から
輸送隊			
2等陸佐	橋本 博己	陸幕装備部装計課	(市ヶ谷)から
2等陸曹	鈴木 元也	3師司付	(千僧)から
衛生隊			
1等陸尉	塩川 聖四郎	36普連	(伊丹)から
3等陸尉	井上 未央	阪神病院	(川西)から
1等陸曹	川畑 富生	3偵	(千僧)から
2等陸曹	金丸 美沙子	阪神病院	(川西)から
2等陸曹	松田 直樹	3飛	(八尾)から
3等陸曹	山下 智範	3通大	(千僧)から
衛生隊			
3月7日付	3等陸曹 永原 郁弥	中央病院付	(三宿)から
3月10日付	3等陸曹 森脇 大輔	福岡病院付	(春日)から
3月20日付	3等陸曹 佐藤 正樹	衛生学校付	(三宿)から
3月31日付	3等陸曹 山本 正吾	衛生学校付	(三宿)から



第10代副連隊長
宮武 2佐



第9代副連隊長
青木 2佐

読者の皆さん、「六甲」をご愛読下さいまして、誠にありがとうございます。

さて、今年のゴールデンウィークは、皆さんいかが過ごされたでしょうか？

この時期といえば、「目に青葉、山ほととぎす、春カツオ」と申しますが、ハイキングなどで自然を感じるのに最適な季節です。ご家族でアウトドアなどを楽しまれた方も多かったのではないのでしょうか。私は「カツオのたたき」で自然を感じました。(笑)最高に美味しかったですよ。

連隊では、4月22日(日)に「第3後方支援連隊創隊20周年記念行事」を実施いたしました。この際、たくさんの方々にご臨席いただきまして、誠にありがとうございました。お陰様をもちまして盛会裏に終える事ができました事、心から御礼申し上げます。

また、今年は、連隊訓練検閲が控えております。私自身も、検閲に向かって、訓練を重ね、日々精進し、連隊に貢献出来るよう、頑張ってまいりたいと思います。

では、次号もよろしくお願ひします。

「六甲」編集部

※ この広報誌は、携帯電話、ご自宅のパソコン等から第3後方支援連隊のホームページにアクセスし、ご覧になれます。

アクセス方法：「第3後方支援連隊」を検索→「第3後方支援連隊のホームページです」→「六甲」をクリック！

アドレス <http://www.mod.go.jp/gsd/mae/3d/3log/index.htm>



広報班長 小南 2 曹



広報陸曹 久松 2 曹